

5 水をむだにしない

わたしたちが^{つか}使っている水は、いくらでもあるのでしょうか。

上流^{じょうりゅう}にダムをつくらなければ、今よりも多く利根川から水^とを取ることはできません。

ダムをつくるためには、そこに暮^くらしている人たちの生活^{しぜん}や自然への影^{えい}響^{きよう}など、多くの点に気^{くば}を配^{ひつ}る必要^{よう}があります。

かぎりある水^{たいせつ}を大切にして、むだはなくして必要^{ひつよう}なだけ利用^{りよう}することが、わたしたちひとりひとりに求^{もと}められています。

・家庭^{かてい}でできること

わたしたちは、水をむだにしていますか。家庭^{かてい}では、風呂^{ふろ}、洗^{せん}たく、台所^{だいどころ}、トイレなどでたくさん^{つか}の水を使っています。

歯^はをみがくときや台所^{だいどころ}で食器^{しょくき}をあらうときなど、水^{なが}を流したままにしていますか。水を「出^だしっぱなしにしない」「出^だしすぎない」「しっかりとめる」「こまめに止^とめる」が水^{せつ}の節^{やく}約^{きほん}の基本です。

風呂^{ふろ}の残り湯^{のこゆ}は、そうじなどの水^{りよう}に利用することもできます。節水^{せつすい}シャワーヘッドなど、節水^{せつすい}グッズを活用^{かつよう}していますか。節水^{せつすい}型トイレや食器^{しょくき}洗^{あら}い機^きなど、節水^{せつすい}できる機^き器^きを導入^{どうにゅう}するのも有効^{ゆうこう}です。

水^{せつやく}を節^{ほう}約^{ほう}する方法は、いろいろあります。水^{つか}の使^{いち}い方^どをもう一度見直^{みなお}してみましょう。

水^{せつやく}の節^{やく}約^{やく}

洗面^{せんめん}、歯磨^{はみが}きは洗面器^{せんめんき}やコップ^{つか}を使いましょう



洗車^{せんしゃ}するときはバケツにためた水^{みず}であら^{あら}いましょう



・農業では

農業用水は、昔は上流の水田から下流の水田へとくり返して使われていました。

水田にたまった水の一部は土にしみこんで地下水となり、地域の地下水を補給する重要な役割をもっています。

今では、水を必要な量だけ送るためにパイプを利用したり、使った水をもう一度使うための施設を設置したり、畑の野菜にスプリンクラーで散水するなどして水を大切に使っています。



用水路（パイプライン）道路に管を埋める工事のようす



はんぷくきじょう
反復機場

一度使った水をもう一回使うための施設



スプリンクラーによるかんがい

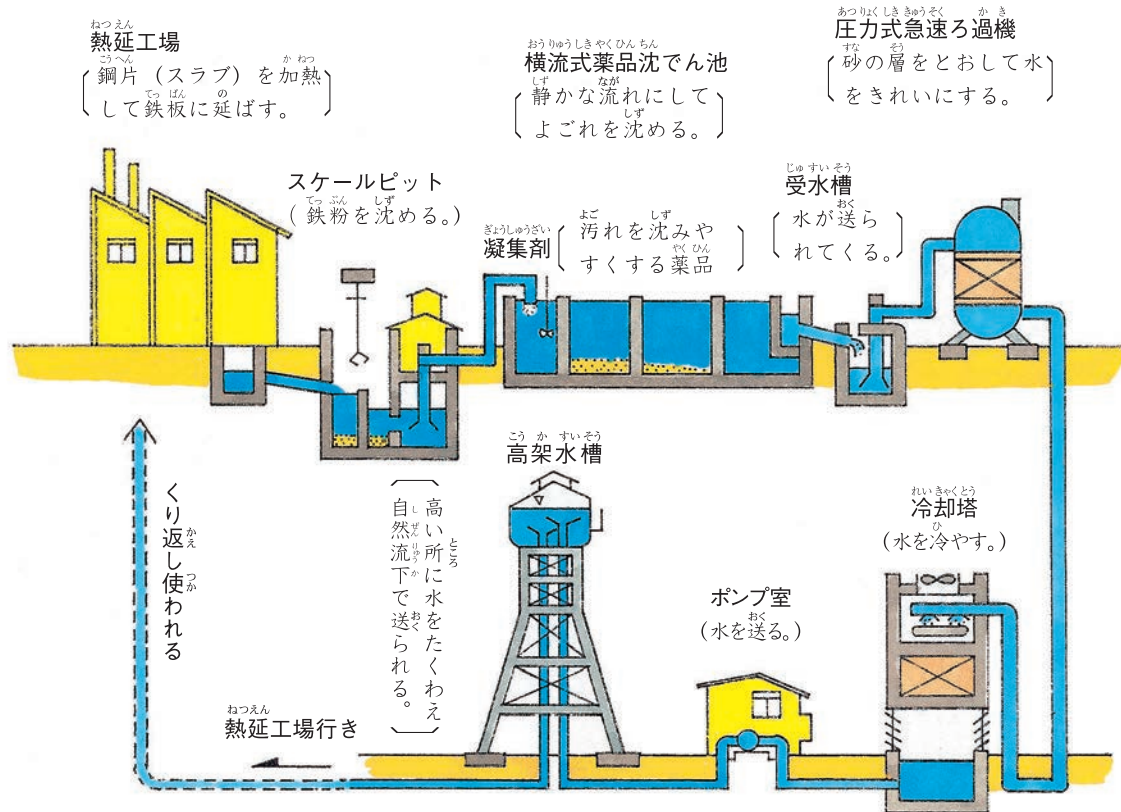
畑に散水しているようす

・工場では

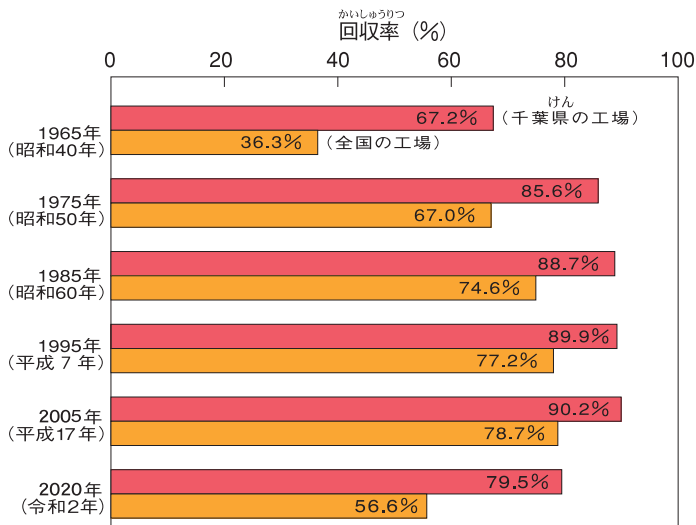
工場でも、水をくり返し使っています。くり返して使うことにより、工業用の水や井戸の水が節約されます。千葉県では、水の回収率が高く、全国で4番目※となっています。

※総務省・経済産業省公表の令和3年経済センサス活動調査結果（製造業）による。

工場回収水の施設 製鉄所の場合



工業用水の回収率

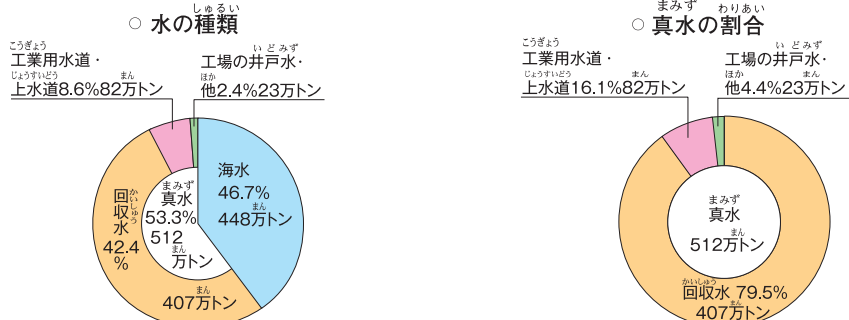


■ 回収率：工場で使う真水の全量に対して、回収水のしめる割合

■ 2020（令和2）年の千葉県の工業用水の回収率は、79.5%。仮にすべて新しい水を使ったとすると、新しい水 512 万トン必要となところが、回収水を 407 万トン（79.5%）使ったことにより、新しい水は 105 万トン（20.5%）ですむことになった。

千葉県の工場の使用水量 (2020 (令和2) 年・従業員30人以上の1,371工場)

1日平均使用水量961万トンを100%とすると、



※ 総務省・経済産業省公表の令和3年経済センサス-活動調査結果（製造業）による。